

ピンボールマシンの種類

弊社で取扱のあるピンボールを3つに分類して紹介します。

厳密には更に細分化されますが、詳細は担当者までご確認をお願いします。

いずれもコインプレー (100円)・フリープレイ対応可能です。



1960年代～1970年代後半頃

エレメカ (EM)

- 1-4人プレイ (機種による)
- ドラムリール (得点表示)
- ベル/チャイムサウンド
- 球速: 低～中速
- シンプルで分かりやすいルール
- リレー回路構造

昔ながらのアメリカンダイナーを彷彿させるエレメカピンボールはゲームはもちろんのことアンティーク家具のある空間との相性も良いです。



1980年代前半～1980年代後半頃

ソリッドステート (SS)

- 最大4人プレイ
- セグメントディスプレイ
- デジタルサウンド
- 球速: 中速
- やや複雑なルール
- 電子回路構造

派手な見た目とサウンドが特徴的です。ゲームルールが少し複雑になり、機種によってはマルチボール (3ボール同時プレイ) が搭載されています。



1990年代前半～2000年代頃

ソリッドステート (SS)

- 最大4人プレイ
- ドットマトリックスディスプレイ
- アニメーション表現
- デジタルサウンド
- 球速: 中速～高速
- 複雑で難しいルール
- 電子回路構造

ドットマトリックスディスプレイによる多彩な表現が可能になった頃のピンボールです。

複雑なルールと速いゲーム展開が特徴的です。

よくあるお問い合わせ

古いピンボールマシンの方が壊れやすい?...

年式が古い台のほうが構造がシンプル且つプレイの球速が遅いことで物理破損が少なく、タフです。またピンボールは重い鉄球がフィールドを暴れ回るゲームになりますので業務用ゲーム機の中でも特に壊れやすいと言えます。

納期について...

販売が決まってからご要望に合わせて整備やレストアを行い、弊社技術者が設置希望場所まで設置にお伺いしますので最短半月～1ヶ月になります。申し訳ございませんが特性上、即日納品出来ません。

サイズについて...

高さ 192cm x 幅 72cm x 奥行 130cm 程になります。重量は 100kg～130kg です。

〒300-0033 茨城県土浦市川口 1-3 (モール 505 C 棟 203)

株式会社ネイキッド

LINER NOTES PINBALL (<https://linernotes.co.jp/pinball/>)

